

日本医学会連合 加盟学会連携フォーラム

治療と仕事の両立支援とは？—肝疾患からできること

日時 2019年6月1日 13時～15時

会場 京王プラザホテル コンコード A (300名)

対象：医師や企業の産業衛生スタッフ

主催：日本肝臓学会

共催：日本産業衛生学会

(敬称略)

開会挨拶 持田 智 (第55回日本肝臓学会総会会長・日本肝臓学会常任理事
埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科教授)

第一部 基調講演 13時00分～

司会：考藤達哉 (国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター

研究センター長 日本肝臓学会理事)

堤 明純 (北里大学医学部公衆衛生学教授 日本産業衛生学会理事)

1. 治療と仕事の両立支援とは(厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課)
2. 両立支援の実際と肝疾患への応用(仮) 立道昌幸 (東海大学医学部 基盤診療学系衛生学公衆衛生学教授)
3. 肝疾患診療連携拠点病院における両立支援の現状(仮) 渡辺崇夫
(愛媛大学医学部附属病院 肝疾患診療相談センター 副センター長)
4. 職域における肝炎対策(仮) 大場寛之 (厚生労働省健康局 肝炎対策推進室長[健康局がん・疾病対策課B型肝炎訴訟対策室長兼任])
5. 職域肝炎ウイルス検査・陽性者に対する取り組みと課題 是永匡紹
(国立国際医療研究センター肝炎情報センター 肝疾患研修室長)

(休憩なし)

第二部 パネルディスカッション

14時00分～

- ・両立支援を進めて行くのは？
- ・肝疾患にできることは？(相談支援/連携強化・肝炎検査促進等)

総括

川上憲人 (日本産業衛生学会理事長：東京大学大学院医学系研究科

公共健康医学専攻精神保健学分野教授)

竹原徹郎 (日本肝臓学会理事長 大阪大学大学院医学系研究科

消化器内科学教授)